

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年11月22日

計画の名称	都市公園のバリアフリー化による安全安心なまちづくり（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	八尾市												
計画の目標	市民の憩いの空間である都市公園において、既存の公園施設のバリアフリー化及び防犯施設整備を推進することにより、公園利用者の安全性・利便性の向上と魅力ある生活空間の創出を図り、安全で安心な都市環境を形成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	21	A	21	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2)	中間目標値	最終目標値 (R2)
1	バリアフリー化を実施した便所施設の割合を46%から51%（R2）に増加 バリアフリー化を実施した便所施設の割合 （バリアフリー化を実施した便所施設数 / 便所施設数）	46%	%	51%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	八尾市都市公園施設安全 ・安心対策緊急総合支援 事業	便所施設等のバリアフリー化 、照明灯の新設	八尾市						21	-	
												小計						21	
											合計						21		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 本市都市整備部内の組織にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和3年11月
	公表の方法 本市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	便所施設のバリアフリー化により、 公園利用者の利便性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も、公園施設のバリアフリー化及び防犯施設整備を推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終 目標値	51%
	最終 実績値	51%